

説明的な文章を読むためのワークシート(例)

「**天気を予想する** 武田 康男」 (光村図書 128 ページ〜 134 ページ)

解答例

1 形式段落に、…と番号をつけましょう。段落はいくつありますか。

10 段落

2 それぞれの段落には、文がいくつありますか。また、もっとも大切な文に線を引きましょう。

「中心文」と言います。

【ヒント】文の役割には、まえがき、説明、問い、付け加え、まとめ などがあります。
「まとめ」の役割をもつ文を探しましょう。
まとめの役割の文が段落の終わりにあるとはかぎりません。



3 各形式段落に書かれている内容を短い文でまとめましょう。

「要点」と言います。

段落	文の数	大切な文(中心文)	要点
	5	4つめの文	天気予報的中率はなぜ高くなったのか。 (第1の問い)
	7	1つめの文	理由の一つめは、科学技術の進歩。
	7	1つめの文	理由の一つめは、国際的な協力の実現。
	2	1つめの文	天気予報は百パーセント的中するようになるか。 (第2の問い)
	5	1つめの文	予想がむずかしい現象の一つめは、突発的な天気の変化。
	5	1つめの文	予想がむずかしい現象の一つめは、局地的な天気の変化。
	1	1つめの文	突発的・局地的な天気を予想する手立てはないのか。 (第3の問い)
	3	1つめの文	手立ての一つめは、実際に空を自分で見たり感じたりすること。
	4	1つめの文	手立ての一つめは、天気に関することわざを有効に使うこと。
	4	4つめの文	天気予報を活用しながら、自分でも知識を持ち、自身で見たり感じたりすることが大切。

「筆者は」の出だしで、本文を三百字以内でまとめます。

続きを書きましよう。

説明文全体をまとめることを「要約」と言います。

【ヒント】要約をまとめることって、要約しまじょう。



				あ	ち	天	使	す	し	げ	局	的	っ	実	
				る	、	気	う	る	て	て	地	中	て	現	筆
				と	自	予	こ	こ	、	い	的	は	い	で	者
				主	身	報	と	と	実	る	な	難	る	、	は
				張	で	を	を	と	際	。	天	し	。	天	、
				し	見	活	拳	、	に	だ	気	い	し	気	科
				て	た	用	げ	天	空	が	の	と	か	予	学
				い	り	し	て	気	を	、	変	考	し	報	技
				る	感	な	い	に	自	こ	化	え	、	の	術
				。	じ	が	る	関	分	れ	の	、	天	的	の
				(た	ら	。	す	で	ら	予	そ	気	中	進
				二	り	、	こ	る	見	を	想	の	予	率	歩
				百	す	自	れ	こ	た	予	が	理	報	が	と
				三	る	分	ら	と	り	想	難	由	の	高	国
				十	こ	で	か	わ	風	す	し	と	百	く	際
				字	と	も	ら	ざ	を	る	い	し	パ	な	的
)	が	知	、	を	感	手	こ	て		っ	な
					大	識	筆	有	じ	立	と	突	セ	た	協
					切	を	者	効	た	て	を	発	ン	と	力
					で	も	は	に	り	と	拳	的	ト	言	の

5 それぞれの文について、「事実」をのべた文か、「意見」をのべた文か、ちがいが分かるように線を引いてみましょう。

【ヒント】文の始めや終わりの表現に着目しましょう。

「意見」の場合の表現は、「私の考えでは」「～と思います。」「～と考えます。」「～です。」

- ・それはかなりむずかしいというのが、現在のわたしの考えです。
- ・そのことをわすれず、科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自身で空を見、風を感じることを大切にしたいものです。



6 筆者の「一言言いたい」ことが書かれている文を見つけ、まとめてみましょう。

「概要」を書いてみる。

【ヒント】筆者の「一言言いたい」ことは「意見」の中にあります。

まどめの中に「一言言いたい」ことが書かれていることが多いです。



7 筆者の「一言言いたい」ことを受けて、あなたはどのように考えますか。

自分の経験や知識などと結びつけて、「わたしは」「ほくは」の出だしで、自分の考えを書きましょ。

8 友だちの考えを聞いて読んで、あなたが思ったことを書きましょ。

さんの考えを聞いて、わたしが思ったこと
